

読書のススメ *Letter from Library*

今月は、図書館職員の
矢野紗和子さんオススメの本です。



プロジェクト・ヘイル・メアリー 上下巻

著／アンディ・ウィアー 訳／小野田 和子

宇宙船の中で目覚めた記憶喪失の主人公。手探りで船内を調べるうちに、地球では人類が存亡の危機に陥っており、解決策を探すために宇宙に来たことを思い出します。彼はたった一人で人類を救えるのでしょうか？

中盤から、あっと驚く方向に物語が進んでいきます。図書館本館に所蔵していますので、是非読んでみてください。

11月のおはなし会

図書館では、幼児対象のおはなし会を毎月3～4回開催します。

- ①13日、27日⑤11時～(対象0～3歳)
- ②8日、22日⑤11時～(対象なし)

◇場所…図書館本館2階



11月のかぼちゃん号（移動図書館）

日	巡回地区
1、15⑤	北方・松瀬川・南方
2、16⑥	横河原・田窪団地・上林・下林・南野田・堀池
4、18⑦	北吉井小学校・北吉井幼稚園
5、19⑧	川上小学校・川上幼稚園
6、20⑨	西谷小学校・西谷幼稚園・上林小学校
7、21⑩	拝志小学校・東谷小学校
8、22⑪	則之内甲・河之内・滑川・土谷・松瀬川
9、23⑫	ウェルケア重信・南方・吉久・井内・則之内乙
10、24⑬	幸楽・南方・則之内・河之内・町西
11、25⑭	希望の館・樋口・横河原
12、26⑮	志津川・八反地・西岡・田窪・牛渕
13、27⑯	上樋・播磨台・野田・新村・北野田
14、28⑰	上村・下林・上林・ガラヤ荘
17⑱	南吉井小学校、重信幼稚園

Regional development 地域づくり通信

地域おこし協力隊の活動をご紹介します

いざ、宮崎へ！
地域おこし協力隊の大瀬戸です。宮崎県の三股町文化会館から依頼され、とうおんアートヴィレッジフェスティバル2025で上演した演劇「命を弄ぶふたりたち」を8月29日⑤から31日⑦まで上演してきました。三股町は、地域の劇団の長年の活動により、観劇文化が浸透しているまちです。現地では、張り切って東温市のアートヴィレッジ構想をPR！「す



▲「命を弄ぶふたりたち」キャストの皆さん

ごくいい取組だ」「東温市に行ってみた」と興味を持っていただき、両市町の文化交流の種まきができた嬉しく思いました。取組だけで終わらないよう、気を引き締めて活動していきます。

「えんがわ」で交流 *Connect on the engawa*



横瀬団地地区で開催している「えんがわ」は、地域の人たちが月2回集まり、お茶を飲みながら会話を楽しむ、決まりごとのない交流の場です。健康や農業、日常の話題が飛び交い、取材時には、けん玉やこま、お手玉を使った遊びが行われていて、笑顔が絶えませんでした。昔の家の縁側のように、気軽に立ち寄ることができ、地域のつながりを支える大切な場所となっています。

CREATOR'S FILE #50

岩本 勇祐さん (46)

いわもと・ゆうすけ (牛渕)

オウボンパン au bon pain オーナー

12年前に松山市で創業し、今年6月に牛渕に移店したパン屋「au bon pain」。連日多くの人々が訪れるこの店のオーナーを務めるのは、岩本勇祐さん。「東温市のフットサルチーム『東温クルールズ』に所属し、友達もいるし探していた条件に合う場所があったので、東温市を選びました。こつちに来てみたら自然が豊かで、いい風は吹くし、山は見えるし、と

にかく気持ち良くて最高です」と話す。
パン屋の朝は早く、岩本さんは日々、深夜から早朝まで仕込みに勤しむ。「身体はしんどいけど、お客さんがたくさん来てくれるのでやる気が出ます」と前向きに語る表情には、お客さんへの感謝が溢れていた。「愛される店になりたい」と笑顔を見せる岩本さん。美味しいパンを通して、まちに笑顔を届けていく。

開館9時～17時15分／☎964-0701
休館日 4日、10日、16日、17日、25日、30日

Museum of History and Folklore 歴史民俗資料館だより

安国寺須弥壇

市有形文化財「安国寺須弥壇（昭和38年4月1日指定）」は、禪宗様の須弥壇で江戸時代のものとしており、側面には透かし彫りや薄肉彫の彫刻が施されています。須弥壇は、仏像などを安置する台です。安国寺は暦応2年（1339年）、足利氏の命を受け、則之内の保免地区に、河野通盛によって建立され、嘉永6年（1853年）に現在地に移築



▲安国寺須弥壇

したと伝えられています。移築前の様子が描かれた市指定文化財「安国寺古地図」は、当時を知る貴重な資料となっています。

催しもの・展示

郷土史講座

◇日時：11月15日⑤13時30分～15時◇場所：中央公民館第1・2研修室◇演題：「東温市の中世城郭」講師：日和佐宣正先生(戦乱の空間編集学会長)◇聴講料：無料

第2展示室「余暇の記録と憩い」テレビが普及する以前、余暇の時間にどのような趣味を楽しんでいたのでしょうか。俳諧や

収蔵庫のご案内

くらしの道具、農業や山仕事の生業の道具、学校や役場で使われていた道具など、市内の歴史を語る資料を保存しており、見学も可能です。詳しくは、歴史民俗資料館までお問合せください。

素浄瑠璃の資料から、憩いの時間の過ごし方を振り返ります。期間中は、レコードも試聴できます。

◇期間：11月29日⑤まで◇場所：歴史民俗資料館第2展示室

Toon baby studio

初めての誕生日おめでとう

井手 楓花 ちゃん
いで・ふうか(田窪団地)

11月8日生まれ

お兄ちゃん大好きな楓ちゃん♪
これからも、元気いっぱい成長
してね!山口 心暖 ちゃん
やまぐち・こはる(南方東)

11月11日生まれ

パパとママのところに生まれて
きてくれてありがとう♡食べる
ことがだぁ～いすき!! 元気で
心暖かい子に育ってね!高須賀 七瑛 ちゃん
たかすか・ななえ(井内)

11月29日生まれ

生まれてきてくれてありがとう!
これからもよろしくね。

初めてのお誕生日を広報でお祝いしませんか?

▶次号対象…2024年11月生▶締切…11月7日金▶必要事項…①行政区(お住まいの地区)②お子さんの氏名③生年月日④メッセージ(30字程度)⑤写真を送ってください▶宛先…solumka@city.toon.lg.jp ※件名「満1歳掲載依頼」InstagramのDMも可。

まちの掲示板

Bulletin board

皆さんの投稿コーナーです。クラブ、サークルの部員募集やイベント告知などを掲載できます。また、スマホで撮影した日常の風景なども是非投稿してください。

▶次号締切…11月7日金

☎広報担当☎964-4400

膵がんについて、医師から学ぼう!

医師が膵がんの特徴や治療などをお話します。申込みは不要です。
◇日時…11月27日(土)10時30分～11時30分◇場所…四国がんセンター暖だん憩いのひろば◇参加費…無料
☎四国がんセンター患者・家族総合支援室暖だん
☎999-1209

新感覚!アスエボスポーツフェスタ

運動の楽しさや「できた!」という達成感を体感できるイベントです。

◇日時…11月24日(月)10時～15時※出入り自由◇場所…北吉井小学校体育館◇

対象…市内及び近隣在住の幼児、小学生◇参加費…無料◇申込方法…右記二次元コードから申込み。

☎アスエボ 菅☎080-4039-2477



創作ミュージカル「るり姫伝説」

3部作(地獄界・天上界・地上界に再生する)の絵集編「るり姫伝説」を上演します。

◇公演日時…11月29日(土)19時～、30日(日)11時～、15時～◇場所…東温アートヴィレッジセンターシアターNEST◇入場料…一般2,500円、中学生以下500円(当日+500円、65歳以上500円割引)◇申込方法…右記二次元コードから申込み。

☎劇団大いなるつばさ大田☎090-3493-5215



大正琴教室生徒募集

生徒を募集しています。
初心者大歓迎です。

◇場所…中央公民館2階青年室◇開催日…第2、第4金◇時間…9時30分～11時30分◇講師…村上真琴

☎村上☎090-7145-5322

Healthy my life! vol.81 元気のヒケツ

柏 傳さん(94) 千香子さん(92) 夫婦
かしわ・つとう ちかこ(北方西)

傳さんは、40代から趣味で仏像彫刻を始め、これまで300体以上を手掛けた。完成した仏像を各所へ納めた際、とても感謝されたことが印象に残っているという。「喧嘩をすると仏像の顔に穏やかさがなくなる」と話す二人。夫婦喧嘩もなく、寄り添い、日々を過ごしてきた。彫刻は、昨年一区切りつけたが、楽しみは尽きない。

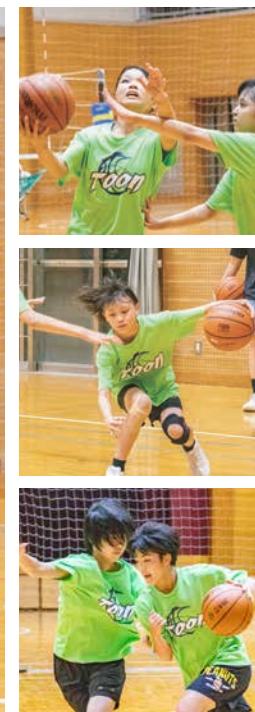
現在は、畑での農作業が日課。水やりなどで、自然と体を動かす。さらに、若いときから全国を旅した経験は、大切な思い出で、旅番組を見ると「夫婦で旅行した思い出が蘇り、旅をした気分になる」と笑顔を見せる。千香子さんは、昔ながらの食事を三食欠かさず整え、二人の健康を支えた。穏やかな時間の積み重ねが、二人の元気のヒケツだ。



輝け!! My TEAM

You can make it! vol.81

中学生女子バスケットボールチーム TOON

代表者: 松本 俊秀 さん
キャプテン: 石村 菜愛 さん(集合写真前列中央)
メンバー: 7人

川内中学校体育館で活動する中学生女子バスケットボールのクラブチーム「TOON」。重信中学校1年生でキャプテンの石村さんは、「みんな明るくて、お互いに協力し合えるチーム」だと笑顔を見せる。

代表を務めるのは、川内中学校の松本校長。部活動が地域展開される中、「もっと練習したい」と思う生徒が活動できる環境を市内に整えたいと考えるようになり、今年1月に設立した。「このチームから、市内のバスケットボールをレベルアップさせていきたい」と意気込みを語る。ハイレベルな環境で互いに高め合いながら、全力でコート駆け抜ける。